

第35回熊日出版文化賞

候補作15点決まる

本選 来月5日

第35回熊日出版文化賞の予備選考が15日、熊本市中央区世安町の熊日本社であり、候補作15点が決まった。本選考会は2月5日、熊日本社で開く。

2013年に刊行された県内の個人・団体の著作100点余を対象に、熊日社内の委員会が候補作を選んだ。



第35回熊日出版文化賞の候補作品 熊日本社

本選考では県内各界の有識者が熊日出版文化賞3点(副賞各20万円)と自費出版物に贈るマ イブック賞1点(同10万円)を選ぶ。

(浪床敬子)

候補作と編著者は次の通り(敬称略、発行日順)。

▽私が体験したアメリカ農村生活(増田義

孝)▽お月さまとゆず

(宮本誠一著、絵・青

柳綾)▽ハンセン病講

義 学生に語りかける

ハンセン病(大野哲夫、

花田昌宣、山本尚友編)

▽天草河内浦キリシタ

ン史 イエズス会宣教

師記録を基に(玉木護)

▽坂本直充詩集 光り

海(坂本直充)▽あり

がとつ 病床より(荒

川治之)▽幻年時代(坂

口恭平)▽砦地巡歴

水俣―土呂久―キャッ

トゴーン(堀田宣之)

▽くまもと美と匠の四

〇〇年(吉丸良治編著)

▽くま春秋 人吉・球

磨を見つめつづけて

(伊勢戸明)▽昭和の

貌《あの頃》を撮る(麦

島勝)写真、前山光則

||文)▽日本近世の行

政と地域社会(吉村豊

雄)▽「こうのとりの

ゆりかご」は問いかけ

る子ども幸せのため

に(医療法人聖粒

会慈恵病院編著)▽窮

死した歌人の肖像―宗

不早の生涯―(中村青

史)▽九州北部豪雨

阿蘇市災害記録誌(阿

蘇市)